

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		ホテル業					
タンク専用造	壁	延焼のおそれのある外壁	RC造 (耐火構造)			床	RC造 (耐火構造)
		その他の壁	RC造 (耐火構造)			出入口	鉄製(特定防火設備) (しきいの高さ 50 cm)
	屋根		RC造 (耐火構造)			その他	タンク室面積 20 m <sup>2</sup>
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数	地上7階	設置階	地上1階	建築面積	250 m <sup>2</sup>
		建築物の構造概要		RC造 (耐火構造)			
タンクの構造、設備	形状	横置円筒型			常圧・加圧 ( k Pa)		
	寸法	内径 940、胴長 3000、鏡出 130mm			容量	2000ℓ	
	材質、板厚	材質 S S 4 0 0 板厚 4. 5 mm					
	通気管	種別		数	内径又は作動圧		
		無弁通気管		1	50 mm k Pa		
	安全装置	種別		数	作動圧		
なし			k Pa				
液量表示装置	フロート式自動液面計			引火防止装置	有・無		
注入口の位置	1階東側外壁			注入口付近の接地電極	有・無		
ポンプ設備の概要	ギアポンプ 2基 吐出量 60ℓ/分						
採光、照明設備	蛍光灯			換気、排出の設備	強制換気設備		
配管	SGP						
消火設備	第3種 CO2 消火設備 第5種粉末消火器 2本			警報設備	自動火災報知設備		
工事請負者住所氏名	〇〇市〇〇4-6 〇〇 担当〇〇 電話〇〇〇-〇〇〇						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

様式第4の二 (第4条、第5条関係)